

大学等拠点施設整備基本設計業務に係る  
公募型プロポーザル様式集

令和8年4月

四日市市

# 借用書兼誓約書

令和 年 月 日

四日市市長 森 智広 宛

所在地

商号又は名称

代表者職・氏名

(担当者)

電話番号

印

下記の書類を借用いたします。借り受けた図書については、大学等拠点施設整備基本設計業務に係る公募型プロポーザルに関する事項のみに使用し、本書類によって知り得た秘密を他に漏らさないことを誓約します。また、本誓約書に違反し、四日市市に損害を与えた場合は損害賠償の責を負うことに異議はありません。

借用図書（CD-R 1枚）

	<敷地及び既存建物関連資料>
1	四日市市大学基本計画策定委員会資料一式
2	事業範囲（平面図）
3	ボーリングデータ
4	JR四日市駅舎の配置の考え方

## 返却確認書

上記図書の返却をします。

令和 年 月 日

返却者 \_\_\_\_\_ 印

- 借用者は、借用書兼誓約書の原本を貸与者に提出し、コピーを受領してください。
- 返却者は、借用書兼誓約書のコピーに記名捺印し、貸与者に提出し、そのコピーを受領してください。

なお、返却の際、借用書兼誓約書のコピーとあわせて、「全複製データ消去を確認した旨の念書」を提出してください。念書の書式は任意によるものとします。

(様式2号)

四日市市 政策推進部 まちなか拠点創造課 行

Mail: daigaku@city.yokkaichi.mie.jp

## 質問書

令和 年 月 日

四日市市長 森 智広 宛

所在地

商号又は名称

代表者職・氏名

(担当者)

電話番号

下記のとおり質問いたします。

件名	大学等拠点施設整備基本設計業務に係る公募型プロポーザル
質問事項	

質問する資料名、記載場所を明らかにすること。

質問がない場合は、質問書を提出する必要はありません。

参加表明書等に関する質問と技術提案書等に関する質問は、用紙を別にして提出してください。

参加表明書等に関する質問受付期間：令和8年4月14日（火）～令和8年4月21日（火）

※期間最終日は正午まで

技術提案書等に関する質問受付期間：令和8年5月18日（月）～令和8年5月25日（月）

※期間最終日は正午まで

## 技術提案辞退届

下記の技術提案要請について、都合により辞退します。

### 記

- 1 業 務 名 大学等拠点施設整備基本設計業務
- 2 履 行 場 所 四日市市 本町 地内
- 3 技 術 提 案  
要請書番号

令和 年 月 日

所在地  
商号又は名称  
代表者職・氏名

印

四日市市長 森 智広 宛

# 参加表明書

令和 年 月 日

四日市市長 森 智広 宛

所在地

商号及び名称

代表者職・氏名

印

大学等拠点施設整備基本設計業務に係る公募型プロポーザルについて、別紙のとおり参加資格を満たしているため、参加を表明します。

## 記

商号又は名称	
代表者の職・氏名	
所在地	
連絡担当部署名	
連絡担当者氏名	
電話	
E-mail	

## 参加表明書

令和 年 月 日

四日市市長 森 智広 宛

設計共同体の名称 \_\_\_\_\_ 設計共同体

代 表 所 在 地  
構 成 員 { 商号又は名称  
          { 代表者氏名 印

構 成 員 { 所 在 地  
          { 商号又は名称  
          { 代表者氏名 印

構 成 員 { 所 在 地  
          { 商号又は名称  
          { 代表者氏名 印

大学等拠点施設整備基本設計業務に係る公募型プロポーザルについて、設計共同体を結成したので、設計共同体協定書等の必要な書類を添えて参加を表明します。

なお、この表明書及び添付書類の内容については、事実と相違しないことを誓約します。

### 記

商号又は名称	
代表者の職・氏名	
所在地	
連絡担当部署名	
連絡担当者氏名	
電 話	
E - m a i l	

## 会社概要

項目	内容等	
商号又は名称		
本社所在地		
担当予定建築士事務所所在地		
会社設立年月		
資本金		
事業所数		
株式上場の有無	有り ( 上場) ・なし	
社員数	技術系	名
	事務系	名
	合計	名
一級建築士の有資格者数		名
構造設計一級建築士の有資格者数		名
設備設計一級建築士の有資格者数		名
建築設備士の有資格者数		名
建築コスト管理士の有資格者数		名
建築積算士の有資格者数		名
備考	<p>公告日現在で記入してください。</p> <p>一級建築士事務所登録証明(写)をA4縦サイズにあわせて、本様式の後に添付してください。</p> <p>設計共同体の場合には、本様式に枝番を設け代表構成員と全ての構成員について各1枚記載してください。</p>	

## 業務実績報告書（設計業務の実績）

業 務 名			
発注者（事業主）		受注形態	
施 設 名 称			
建 物 用 途	<input type="checkbox"/> 同種 ・ <input type="checkbox"/> 類似		
延 べ 面 積	構 造	階 数	設計業務履行期間
			年 月 日～ 年 月 日
受 賞 実 績	賞の名称		受賞年月日 年 月 日
業 務 名			
発注者（事業主）		受注形態	
施 設 名 称			
建 物 用 途	<input type="checkbox"/> 同種 ・ <input type="checkbox"/> 類似		
延 べ 面 積	構 造	階 数	設計業務履行期間
			年 月 日～ 年 月 日
受 賞 実 績	賞の名称		受賞年月日 年 月 日
業 務 名			
発注者（事業主）		受注形態	
施 設 名 称			
建 物 用 途	<input type="checkbox"/> 同種 ・ <input type="checkbox"/> 類似		
延 べ 面 積	構 造	階 数	設計業務履行期間
			年 月 日～ 年 月 日
受 賞 実 績	賞の名称		受賞年月日 年 月 日

備考※業務実績に係る契約書（写）等をA4縦サイズにあわせて、本様式の後に添付してください。

審査要領3. 一次審査の評価項目等（1）応募者の実績 ①設計業務の実績について記述してください。

業務実績は3件まで記載できます。

受注形態の欄には、単独、JVの別を記入してください。

建物用途の欄に建物用途を記載のうえ、同種・類似の当てはまる方にを入れてください。延べ面積の欄には、評価の対象となる床面積を記入してください。

受賞歴は審査要領3. 一次審査の評価項目等（1）応募者の実績 ②受賞実績に記載の賞を受賞している場合は記載してください。

## 業務実績報告書（受賞実績）

賞の名称				受賞年月日	年 月 日
業務名					
発注者（事業主）				受注形態	
施設名称					
延べ面積	構 造	階 数	設計業務履行期間		
			年 月 日～ 年 月 日		
賞の名称				受賞年月日	年 月 日
業務名					
発注者（事業主）				受注形態	
施設名称					
延べ面積	構 造	階 数	設計業務履行期間		
			年 月 日～ 年 月 日		
賞の名称				受賞年月日	年 月 日
業務名					
発注者（事業主）				受注形態	
施設名称					
延べ面積	構 造	階 数	設計業務履行期間		
			年 月 日～ 年 月 日		
賞の名称				受賞年月日	年 月 日
業務名					
発注者（事業主）				受注形態	
施設名称					
延べ面積	構 造	階 数	設計業務履行期間		
			年 月 日～ 年 月 日		

備考※業務実績に係る契約書（写）等をA4縦サイズにあわせて、本様式の後に添付してください。  
 審査要領3. 一次審査の評価項目等（1）応募者の実績 ②受賞実績について記述してください。

受賞実績は5件まで記載できます。

受注形態の欄には、単独、JVの別を記入してください。

## 管理技術者の業務実績報告書

①氏名 (ふりがな)		②生年月日 年 月 日 ( 才)	
③所属・役職		④実務経験年数 ( 年)	
⑤保有資格等			
・一級建築士 (登録番号: )		(登録年月日: 年 月 日)	
・ (登録番号: )		(登録年月日: 年 月 日)	
・ (登録番号: )		(登録年月日: 年 月 日)	
・ (登録番号: )		(登録年月日: 年 月 日)	
⑥受賞実績			
	業務名 発注者 (事業主)	業務の概要	履行期間
1		賞の名称: 受賞年月日: 施設名称: 構造・階数: 延べ面積:	年 月 ~ 年 月
2		賞の名称: 受賞年月日: 施設名称: 構造・階数: 延べ面積:	年 月 ~ 年 月
3		賞の名称: 受賞年月日: 施設名称: 構造・階数: 延べ面積:	年 月 ~ 年 月
⑦業務実績 (評価対象: 延べ面積)			
※ 受賞実績については、審査要領3. 一次審査の評価項目等 (2) 配置予定技術者の実績 ア.管理技術者 ②受賞実績に記載の賞を受賞している場合は記載してください。			
1		施設名称: 建物用途: □同種・□類似 構造・階数: 延べ面積: 立場: 受賞実績 賞の名称: 受賞年月日:	年 月 ~ 年 月
2		施設名称: 建物用途: □同種・□類似 構造・階数: 延べ面積: 立場: 受賞実績 賞の名称: 受賞年月日:	年 月 ~ 年 月
⑧業務実績 (評価対象: 延べ面積)			
※ 令和6年国土交通省告示第八号別添二に掲げる建築物の類型第五号の建築物を含む延べ面積2,000㎡以上の建築物の設計実績がある場合は記載してください。			
1		施設名称: 建物用途: 構造・階数: 延べ面積: 立場:	年 月 ~ 年 月
⑨業務実績 (評価対象: 管理技術者の実績)			
1		施設名称: 構造・階数: 延べ面積: 立場:	年 月 ~ 年 月



建築構造担当技術者の業務実績報告書

①氏名 (ふりがな)		②生年月日 年 月 日 ( 才)	
③所属・役職		④実務経験年数 ( 年)	
⑤保有資格等			
・ 構造設計一級建築士 (登録番号: )		(登録年月日: 年 月 日)	
・ (登録番号: )		(登録年月日: 年 月 日)	
・ (登録番号: )		(登録年月日: 年 月 日)	
・ (登録番号: )		(登録年月日: 年 月 日)	
⑥業務実績 (評価対象: 建物の高さ)			
1		施設名称: 建物用途: 構造・階数:	年 月 ~ 年 月
		延べ面積: 立場:	
2		施設名称: 建物用途: 構造・階数:	年 月 ~ 年 月
		延べ面積: 立場:	

## 電気設備担当技術者の業務実績報告書

①氏名 (ふりがな)		②生年月日 年 月 日 ( 才)	
③所属・役職		④実務経験年数 ( 年)	
⑤保有資格等			
・設備設計一級建築士 (登録番号: )		(登録年月日: 年 月 日)	
・建築設備士 (登録番号: )		(登録年月日: 年 月 日)	
・ (登録番号: )		(登録年月日: 年 月 日)	
・ (登録番号: )		(登録年月日: 年 月 日)	
⑥業務実績 (評価対象: 延べ面積)			
1		施設名称: 建物用途: □第八号第1類・□第八号第2類 構造・階数: 延べ面積: 立場:	年 月 ~ 年 月
2		施設名称: 建物用途: □第八号第1類・□第八号第2類 構造・階数: 延べ面積: 立場:	年 月 ~ 年 月

## 機械設備担当技術者の業務実績報告書

①氏名 (ふりがな)		②生年月日 年 月 日 ( 才)	
③所属・役職		④実務経験年数 ( 年)	
⑤保有資格等			
・設備設計一級建築士 (登録番号: )		(登録年月日: 年 月 日)	
・建築設備士 (登録番号: )		(登録年月日: 年 月 日)	
・ (登録番号: )		(登録年月日: 年 月 日)	
・ (登録番号: )		(登録年月日: 年 月 日)	
⑥業務実績 (評価対象: 延べ面積)			
1		施設名称: 建物用途: □第八号第1類・□第八号第2類 構造・階数: 延べ面積: 立場:	年 月 ~ 年 月
2		施設名称: 建物用途: □第八号第1類・□第八号第2類 構造・階数: 延べ面積: 立場:	年 月 ~ 年 月

## 積算担当技術者の業務実績報告書

①氏名 (ふりがな)		②生年月日 年 月 日 ( 才)	
③所属・役職		④実務経験年数 ( 年)	
⑤保有資格等			
・ 建築コスト管理士 (登録番号: )		(登録年月日: 年 月 日)	
・ 建築積算士 (登録番号: )		(登録年月日: 年 月 日)	
・ (登録番号: )		(登録年月日: 年 月 日)	
・ (登録番号: )		(登録年月日: 年 月 日)	
⑥業務実績 (評価対象: 延べ面積)			
1		施設名称:	年 月 ~ 年 月
		建物用途:	
2		構造・階数:	年 月 ~ 年 月
		延べ面積:	
		立場:	
		施設名称:	
		建物用途:	年 月 ~ 年 月
		構造・階数:	
		延べ面積:	
		立場:	

## 〇〇・◇◇設計共同体協定書

(目的)

第1条 当設計共同体は、四日市市発注に係る大学等拠点施設整備基本設計業務委託（以下「業務委託」という。）を共同連帯して営むことを目的とする。

(名称)

第2条 当設計共同体は、\_\_\_\_\_設計共同体（以下「設計共同体」という。）と称する。

(事務所の所在地)

第3条 当設計共同体は、事務所を\_\_\_\_\_に置く。

(成立の時期及び解散の時期)

第4条 当設計共同体は、(年号) \_\_年\_\_月\_\_日に成立し、第1条に規定する業務委託の履行後\_\_か月を経過するまでの間は解散することができない。

2 前項の解散の時期は、構成員全員の同意を得て、これを延長することができる。

3 当設計共同体は、第1条に規定する業務委託を受託することができなかつたときは、前2項の規定にかかわらず、当該業務委託の契約が締結された日に解散するものとする。

(構成員の所在地及び名称)

第5条 当設計共同体の構成員は、次のとおりとする。

所在地

商号又は名称

代表者氏名\_\_\_\_\_

所在地

商号又は名称

代表者氏名\_\_\_\_\_

所在地

商号又は名称

代表者氏名\_\_\_\_\_

(代表者の名称)

第6条 当設計共同体は、\_\_\_\_\_を代表者とする。

(代表者の権限)

第7条 当設計共同体の代表者は、第1条に規定する業務委託の実施に関し、当設計共同体を代表してその権限を行うことを名義上明らかにした上で、発注者及び関係所管等と折衝する権限並びに請負代金の請求、受領及び当設計共同体に属する財産を管理する権限を有するものとする。

(構成員の出資の割合等)

第8条 当設計共同体の構成員の出資の割合は、別に定めるところによるものとする。

2 金銭以外のものによる出資については、時価を参酌の上構成員が協議して評価するものとする。

(運営委員会)

第9条 当設計共同体は、構成員全員をもって運営委員会を設け、組織及び編成並びに業務委託の履行の基本に関する事項、資金管理方法、その他の当設計共同体の運営に関する基本的かつ重要な事項について協議の上決定し、業務委託の履行に当たるものとする。

(構成員の責任)

第10条 各構成員は、第1条に規定する業務委託の履行に伴い当設計共同体が負担する債務の履行に関し、連帯して責任を負うものとする。

(取引金融機関)

第11条 当設計共同体の取引金融機関は、\_\_\_\_\_とし、当設計共同体の名称を冠した代表者名義の別口預金口座によって取引するものとする。

(決算)

第12条 当設計共同体は、業務委託の完了の都度当該業務委託について決算するものとする。

(利益金の配当の割合)

第13条 決算の結果利益を生じた場合には、第8条に基づく協定書（以下「8条協定書」という。）に規定する出資の割合により構成員に利益金を配当するものとする。

(欠損金の負担の割合)

第14条 決算の結果、欠損金を生じた場合には、8条協定書に規定する出資の割合により構成員が欠損金を負担するものとする。

(権利義務の譲渡の制限)

第15条 本協定に基づく権利義務は、他人に譲渡することはできない。

(履行途中における構成員の脱退に対する措置)

第16条 当設計共同体の構成員は、発注者及び構成員全員の承認がなければ当設計共同体が受託した業務委託を完了する日までは脱退することができない。

2 構成員のうち業務委託の履行の途中において、前項の規定により脱退した者がある場合においては、残存構成員が共同連帯して業務委託を完了する。

3 第1項の規定により構成員のうち脱退した者があるときは、残存構成員の出資の割合は、脱退構成員が脱退前に有していたところの出資の割合を、残存構成員が有している出資の割合により分割し、これを8条協定書に規定する出資の割合に加えた割合とする。

4 脱退した構成員の出資金の返還は、決算の際行うものとする。ただし、決算の結果欠損金を生じた場合には、脱退した構成員の出資金から構成員が脱退しなかった場合に負担すべき金額を控除した金額を返還するものとする。

5 決算の結果利益を生じた場合において、脱退構成員には利益金の配当は行わない。

第16条の2 当設計共同体は、構成員のうちいずれかが、業務委託の履行の途中において重要な義務の不履行その他の除名し得る正当な事由を生じた場合においては、他の構成員全員及び発注者の承認により、当該構成員を除名することができるものとする。

2 前項の場合において、除名した構成員に対してその旨を通知しなければならない。

3 第1項の規定により構成員が除名された場合においては、前条第2項から第5項までを準用するものとする。

(履行途中における構成員の破産又は解散に対する措置)

第17条 構成員のうちいずれかが業務委託の履行の途中において破産又は解散した場合においては、第16条第2項から第5項までを準用するものとする。

(代表者の変更)

第17条の2 代表者が脱退し若しくは除名された場合又は代表者としての責務を果たせなくなった場合においては、従前の代表者に代えて、他の構成員全員及び発注者の承認により残存構成員のうちいずれかを代表者とすることができるものとする。

(解散後の契約不適合責任)

第18条 当設計共同体が解散した後においても、当該業務委託の目的物が契約の内容に適合しないものであったときは、各構成員は、共同連帯してその責に任ずるものとする。

(協定書に定めのない事項)

第19条 この協定書に定めのない事項については、運営委員会において定めるものとする。

\_\_\_\_\_ほか\_\_者は、上記のとおり \_\_\_\_\_設計共同体協定を締結したので、その証拠としてこの協定書\_通を作成し、各通に構成員が記名押印し、各自保有するものとする。  
また、この協定書を別途1通作成し、四日市市に提出するものとする。

(年号) 年 月 日

代 表 構 成 員 { 所 在 地  
                  { 商号又は名称  
                  { 代 表 者 氏 名 印

構 成 員 { 所 在 地  
                  { 商号又は名称  
                  { 代 表 者 氏 名 印

構 成 員 { 所 在 地  
                  { 商号又は名称  
                  { 代 表 者 氏 名 印

## 設計共同体協定書第8条に基づく協定書

四日市市発注に係る大学等拠点施設整備基本設計業務については、

\_\_\_\_\_設計共同体協定書第8条の規定により、当設計共同体構成員の出資の割合を次のとおり定める。ただし、当該業務委託について発注者と契約内容の変更増減があっても構成員の出資の割合は変わらないものとする。

1 設計共同体の名称 \_\_\_\_\_設計共同体

2 出資の割合

商号又は名称 \_\_\_\_\_ %

商号又は名称 \_\_\_\_\_ %

商号又は名称 \_\_\_\_\_ %

(代表会社名)

\_\_\_\_\_ほか \_\_\_\_\_者は、上記のとおり出資の割合を定めたのでその証拠としてこの協定書 通を作成し、各通に構成員が記名押印して各自保有するものとする。

また、この協定書を別途1通作成し、四日市市に提出するものとする。

(年号) 年 月 日

代 表 構 成 員 { 所 在 地  
商号又は名称  
代 表 者 氏 名 印

構 成 員 { 所 在 地  
商号又は名称  
代 表 者 氏 名 印

構 成 員 { 所 在 地  
商号又は名称  
代 表 者 氏 名 印

# 委任状

令和 年 月 日

四日市市長 森 智広 宛

設計共同体の名称 \_\_\_\_\_ 設計共同体

代表  
構成員 { 所在地  
          商号又は名称  
          代表者氏名 印

構成員 { 所在地  
          商号又は名称  
          代表者氏名 印

構成員 { 所在地  
          商号又は名称  
          代表者氏名 印

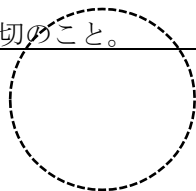
私は、下記の設計共同体代表者を代理人と定め、当設計共同体が存続する間、四日市市との契約において、次の権限を委任します。

受任者 { 所在地  
設計共同体 { 商号又は名称  
代表者 { 代表者氏名

## 委任事項

- 1 大学等拠点施設整備基本設計業務に係る公募型プロポーザルの参加表明書等および技術提案書等提出に係る一切の権限
- 2 入札及び見積に関すること。
- 3 契約の締結に関すること。
- 4 保証金又は保証物の納付並びに還付請求及び受領に関すること。
- 5 代金の請求及び受領に関すること。
- 6 支払期日が到来した利札の請求及び受領に関すること。
- 7 復代理人の選任に関すること。
- 8 前各号に付帯する一切のこと。

受任者印鑑



## 技術提案申請書

令和 年 月 日

四日市市長 森 智広 宛

所在地

商号及び名称

代表者職・氏名

印

大学等拠点施設整備基本設計業務について、技術提案書を提出します。

連絡担当者

所属

氏名

電話

FAX

E-mail

※技術提案書の写し 10 部提出時は、様式B-1号の代わりに様式B-1号写を使用してください。

(様式B-1号写)

## 技術提案申請書（写し用）※1

令和 年 月 日

四日市市長 森 智広 宛

提案者仮名※2

○者
----

大学等拠点施設整備基本設計業務について、技術提案書を提出します。

※1：技術提案書の写し 10 部提出時は、様式B-1号の代わりに様式B-1号写を使用してください。

※2：技術提案要請書でお知らせする提案者仮名を記載してください。

(様式B-2号)

技術提案書 (コンセプト)

受付記号 ○者

※コンセプトに対する提案を簡潔に本書式(A3判)に表現すること。フォントサイズは 10.5 ポイント以上とする。ただし、図表などを用いる場合については、この限りでないが、読みやすさに配慮すること

(様式B-3号)

技術提案書(業務実施方針)

①業務の取組方針 ②合意形成プロセス

受付記号 ○者

(様式B-4)

技術提案書 (テーマ別提案〇枚目) 【テーマ〇】〇〇〇、【テーマ〇】〇〇〇

受付記号 ○者

※テーマに対する提案を簡潔に本書式(A3判)に表現すること。フォントサイズは 10.5 ポイント以上とする。ただし、図表などを用いる場合については、この限りでないが、読みやすさに配慮すること。